

# テーマ5「その他の地域の教育的資源を活用した地域課題解決支援」 事例シート 「学びあうコミュニティの創出と支援者育成プログラム」(佐賀県佐賀市)

事例シート

資料3-③ 平成27年5月25日  
第1回社会教育委員会議

## 1. この事業に取り組んだ背景

「佐賀市まちづくり自治基本条例」が目指す住民の役割を果たすことができるよう、住民に最も身近な存在の公民館職員が支援しながら「意図的」「制度的」に進めていくことが求められている。社会教育の持つ機能を生かし関係各課との広範なネットワークの可能性を基に「学びの場」を提供しながら、住民の思いや意識の向上に合わせ住民自治を促進させ、新たな「参加と協働」の創出を目指していきたい。

## 2. 事業の目的・目指した成果

- ・自前主義となっている公民館職員の意識の変化を促し、地域の課題を探り出せる資質、新たに関係団体とのネットワークを構築できる力、地域の課題に対応するための能力の向上を目指す。
- ・地域コミュニティに対する受動的な住民意識の変容を促し、住民自身が自発的に地域課題に気づき解決のために行動することを目指す。
- ・地域課題の洗い出しや解決に向けての取り組みを進めるため、データによる課題把握の方法を開発する。

## 3. 事業の概要

### (1) 持続可能な地域活動の支援を図ること

持続可能な地域活動を支援するため、支援者としての公民館職員の力量形成を行う。また学習成果の還元の間を意図的に設けていく。

- ・会議の進め方や合意形成までの道筋を学ぶファシリテーター能力向上の研修の実施
- ・学習成果の還元の間としての地域ワークショップ等でのファシリテートの実践

### (2) 地域の課題解決に取り組む団体の育成や関係機関とのネットワークの構築

モデル地区における地域課題(地域振興、防災の拠点づくりなど)の解決に向けたプログラム化と団体および関係機関のネットワークづくりを行う。

- ・過去に地域課題解決に取り組んだ校区をモデル地区として、新たな課題を付加した解決に向けたプログラムを再構築する
- ・プログラムを実践するための学習や住民ワークショップを実施し地域団体の力量アップにつなげる。

### (3) 地域活動に関して取り組むべき課題を明確にする

- ・地域活動に関する住民の意識および活動調査『公民館地域活動に関するアンケート』を実施する。
- ・『地域診断プログラム』の開発



会議運営のワークショップ



藍染体験

## 5. 得られた成果

- ・公民館職員の地域活動支援に対する意識や行動の変容へとつながっている。
- ・課題解決の取り組み地区の拡大(目標2地区⇒実績数12地区)。
- ・ワークショップを通して住民の意識の変化が見えた。
- ・地域課題解決推進事業が「佐賀市教育振興基本計画」の重点事業に組み込まれた。

## 7. 課題・今後の展開

- ・地域活動支援者である公民館職員のさらなる力量形成を図るために、継続してファシリテーション能力向上の研修や各館での実践を行う。
- ・課題解決の取り組みが教育委員会の重点事業に組み込まれたことから、首長部局とのさらなる連携強化を図り、主体的に地域の課題に取り組む住民の力量形成を目指す。
- ・課題解決の取り組みを市内全公民館で共有し実践研究や活動交流を行うことで、事業の精度を上げていく。
- ・将来的には自主財源による地域課題解決の取り組みを全市32地区公民館で展開する。
- ・継続して『地域診断プログラム』を開発する。

## 4. 事業実施体制図

